

【第1編 経済3-1】戦後インフレに学ぶ物価とお金の関係

日本経済史のあらまし 戦時中に溜まった「マグマ」が大爆発？！

(1)なぜ「昔のこと」をわざわざ勉強するのか？

- ・暗記は必要ない
 - ・歴史は事実であり、歴史は繰り返す
- 例：パンデミック、戦争

(2)対米戦争を決意した「経済的な理由」とは？

→1937 年日中戦争の勃発

- ・満州事変

→満州での権益の独占を狙う日本軍が中国軍と軍事衝突

- ・1938 年米国による資産凍結

→米ドルが手に入らなくなる

対米戦争を決意した「経済的な理由」とは？

1932.3 (満州国)
1937年7月 (昭和12年) 盧溝橋事件 日中戦争が勃発
→ 満州での権益の独占を狙う日本軍が中国軍と軍事衝突

1938年11月 (昭和13年) 近衛文麿内閣 東亜新秩序を発表



近衛文麿 内閣総理大臣

日本が東アジアに
新しい秩序を作る！

→ 南インドシナへ進軍

日本がアメリカで持つ
資産を凍結する！

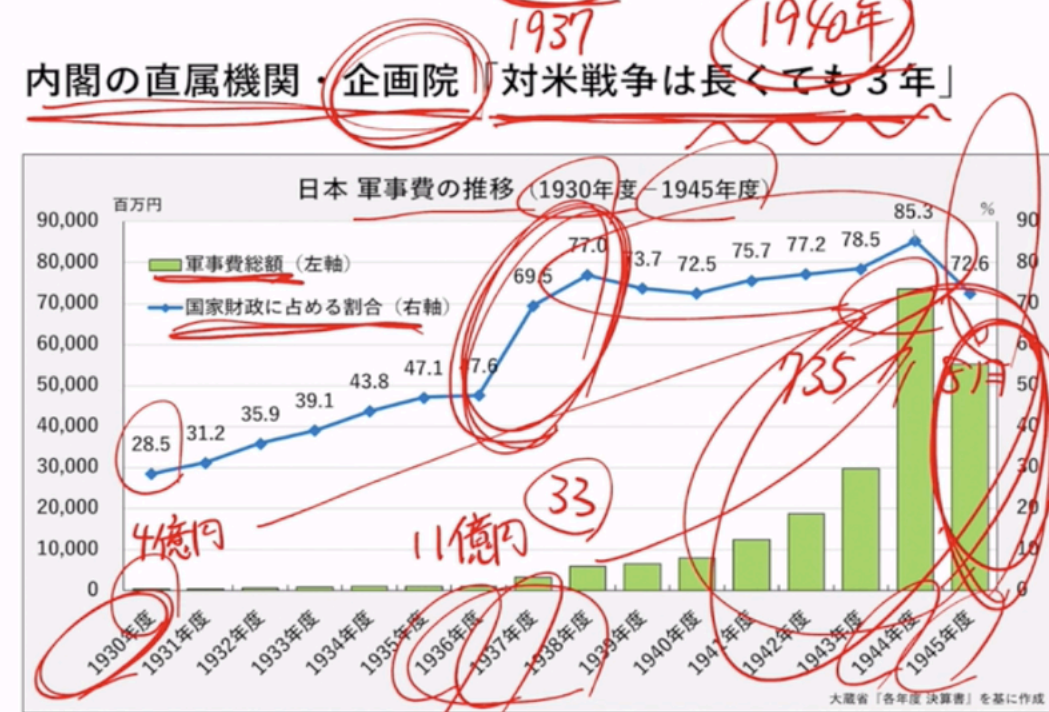
国際通貨である米ドルが
手に入らなくなってしまう...



(3) どうやって巨額の戦費を賄ったのか？

内閣の直属機関・企画院「対米戦争は長くても3年」と予測

どうやって巨額の戦費を賄ったのか？



・軍事物資の調達に必要な外貨を獲得するために

軍事物資の調達に必要な外貨を獲得するために

軍票 (軍用手票、Military Currency)

軍隊が占領地で物資調達のために発行する模擬紙幣



1943年5月 (昭和18年)

香港ドルとの交換を義務化

・隠し持っている場合は死刑

→ マカオなどで軍事物資を調達

日本軍はアジア太平洋地域の広い範囲で軍票を発行した

→ 日本軍の敗戦によって、すべてただの紙くずに...

・戦争からの引揚者（約 500 万人）に退職金が支払われる

→ 11 月ごろまでに 140 億円の政府支出

→ 銀行融資求める企業が急増

※物価統制の逃げ道＝闇市

戦後「インフレのマグマ」が大爆発することに

1945年8月（昭和20年） ポツダム宣言の受諾 無条件降伏へ

→ 無理に抑え込んできたインフレのマグマが大爆発！

① 戦争からの引揚者（約500万人）に退職金が支払われる

→ 11月頃までに140億円の政府支出（軍需企業への補償金を含む）

② 銀行融資求める企業が急増

→ 日銀による民間銀行への貸出

当時の物価上昇率（対前年比）

1946年 = 364.5%、1947年 = 195.9%

